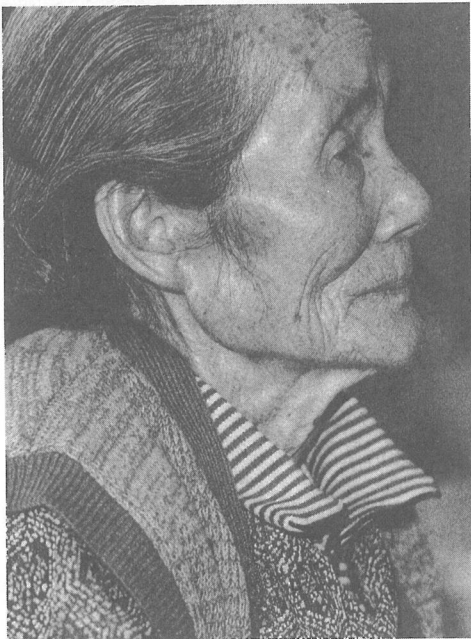


安心して住めるまち

福祉電話の増設

ひとり暮らしで健康に恵まれない人が、予期しないうちに病気にかかり、助けを求めようにも家族はなく、そのまま一命を落とされたというような記事が新聞紙上等で報じられています。

こうした人たちの不安を解消するため、緊急通報用電話



の増設をすすめ、ひとり暮らしでも安心して住める福祉対策を実施します。
〔74万9千円〕

独居

ねたきり老人の介護

ひとり暮らしの人や寝たきり家族の世話を受けられない人になって介護に困っている家族の方などに、家庭奉仕員を派遣して、身のまわりの介護、

日常生活に必要な買い物などのお手伝いをします。

山武郡内の他の町村をみても専任の家庭奉仕員は1名程度ですが、当町では3名の専任家庭奉仕員を配置して、高齢化社会に向かってより充実した奉仕活動をすすめます。

福祉カーを購入しました

からだが不自由だから家の中にこもりがち。このような人たちに少しでも外出できる機会をつくって、らおうと、町では、福祉カー「ゆうあいよこしば号」(7人乗り)を購入しました。

外出しませんか

この福祉カーは、車椅子に乗ったままでも乗り降りできるようになって、移動用のベッドも備えてあります。

通院はもちろん、家族旅行などにも貸し出すことに



しています。これからは行楽シーズン。あなたも四季折々の自然の中に身を置いてみませんか。(燃料代のみ利用者負担です。) 申し込みと問い合わせは福祉課へ。